

ここが聞きたい!

一般質問


一般質問とは...

市議会議員が市に対して質問を行い、適切な市政運営を進めているか、チェックや提案をするものです。
14人の議員による質問が行われ、活発な議論が展開されました。


三島駅南口東街区再開発事業成立要件の市民説明徹底を

◎ 駐車場を増やし420台としたことは、需要予測から必要な対応。市の運営試算から稼働率を想定し、見込まれる収入と投資回収期間は、

◎ 現在の市営三島駅南口駐車場の売上等により試算すると年間約1億3200万円の収入が見込まれる。現時点で経費の詳細は未定だが、仮に収入の約3割となる約4千万円と設定すると、年間収益は約9千万円、投資回収に要する期間は約21年と試算している。



大石 一太郎
(政和会)



三島駅南口東街区再開発事業の国と県の補助金の考え方

◎ 国・県から想定した補助額50億円の大半が未確定のことだが、補助額が予定を大きく下回った場合にはどのように考えているか。

◎ 国・県の補助金等は、事業実施前年度に要望し、翌年度に交付決定を受ける。この手順により年度ごとの決定となるため、事業計画段階で補助金額が確定している事業はない。過去の事例を勘案すると、現在の補助金額の見込みを大きく下回ることはないと考えます。



石井 真人
(改革みしま)



他の質問事項
各地区中学校に障がい児特別支援学級開設を



他の質問事項
再開発工事での溶着掘削による地下水の影響



収入額は、市税の減収などにより減少する一方、基準財政需要額は増加となり、令和3年度の財源不足は前年度より約11億1千万円の増加となる。

この算定結果をもとに、臨時財政対策債の借入限度額が令和2年度より約8億4千万円増加された。

用途や活用方法については、財政調整基金へ1億円積み戻し、コロナ収束を見据えた経済対策を始めたこと、今後の財政需要に備えるとともに、来年度以降の歳入不足に備え、活用していく予定。

質疑 臨時財政対策債の元利償還金に対する交付税措置の現況および今後の担保(見込み)は

答弁 元利償還金の交付税措置については、各借入年度の交付税法や特例法案などに明記されているため、今後の償還についても交付税措置は講じられる。


臨時財政対策債は平成13年度に制度化されて以来、その元利償還金については理論償還(実際の利率より高め)で計算されて、交付税措置がされている。

人事議案
人権擁護委員
土屋 賢太郎

〈その他、歳出補正予算の主な内容〉

- 職員構成の変動等による人件費 △1億1,055万1,000円
- 財政調整基金積立金 1億円
- 自立支援給付等事業 1億5,063万6,000円
- 三嶋大祭り補助金 △2,423万5,000円
- 富士山南東消防組合負担金 △5,283万円
- 予備費 3億3,348万9,000円

臨時財政対策債とは...
地方財政収支の不足額を補うため、各地方公共団体が特例として発行してきた地方債です。



11月定例会 議決結果

〈全会一致となった議案〉

議案番号	件名	結果
議第62号	令和3年度三島市一般会計補正予算(第7号)	可決
議第63号	令和3年度三島市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議第64号	令和3年度三島市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決
議第65号	令和3年度三島市水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議第66号	令和3年度三島市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議第67号	市道路線の認定について	可決
議第68号	三島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議第69号	三島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
諮第2号	人権擁護委員の推薦について	同意
議第70号	令和3年度三島市一般会計補正予算(第8号)	可決

※全ての議案が全会一致となりました。